

はまなしホール

ザ・レヴ・サクソフォン・クワルテット演奏会

～輝くサウンドと躍動するリズム、フルスロットルの快感～



〈出演〉ザ・レヴ・サクソフォン・クワルテット – The Rev Saxophone Quartet
上野 耕平 (S.Sax)、宮越 悠貴 (A.Sax)、都築 惇 (T.Sax)、田中 奏一朗 (B.Sax)

〈曲目〉G.ビゼー：カルメン幻想曲 (萩森英明 編曲)
ハービー・ハンコック：ウォーターメロン・マン (宮越悠貴 編曲) 他

2019年6月9日(日) 午後1時30分開場 / 午後2時開演

六花亭帯広本店 はまなしホール

入場料 3,000円 六花亭 または ポイントカード 300ポイント
(税込・全席自由)

ザ・レヴ・サクソフォン・クワルテット THE REV SAXOPHONE QUARTET

高校時代からコンクールやアカデミーなどで顔を合わせていた4人が、東京藝術大学で再会し、2013年にクワルテットを結成。

クワルテット名の「Rev」とは、エンジンの回転などを意味する「Rev.」が由来。音楽のもつ無限なエネルギーをメンバー4人が音として奏で、1つの方向へ疾走したい、という思いを込めている。

これまでに全国各地でリサイタルやアウトリーチ活動など様々な演奏活動を行う。第41回藝大室内楽定期に出演。また、サクソフォン四重奏のためのレパートリーはもちろん、新曲の委嘱や初演、ピアノや邦楽器などとの共演も積極的に行い、サクソフォン四重奏の更なる可能性を追求している。

2017年3月のデビュー・コンサートはサクソフォン四重奏の「究極のプログラム」で挑み、満席の会場を大いに盛り上げた。また、8月にはデビュー・コンサートを収録したライブCDを、また2018年11月にはセカンドアルバム「FUN!」をリリース。

現在、メンバーはソリストとしても活躍しており、それぞれのキャラクターが違うからこそ4人がそろったときに新たな色をもつ唯一無二のクワルテットになっている。



上野 耕平 Kohei Ueno (ソプラノ・サクソフォン)

指揮者山田和樹氏には「耕平は、1音を聴いただけで、ただ者ではないと思った!」またボストンポップスオーケストラの音楽監督であり指揮者であるKeith Lockhartには「サクソフォンのこんな音聴いた事がない。目が飛び出るほど驚いた!」と言わしめた。現在、国内若手アーティストの中でもトップの位置をしめ、演奏活動のみならずメディアへの出演も多数。

Official HP <http://uenokohei.com>



宮越 悠貴 Yuki Miyakoshi (アルト・サクソフォン)

東京藝術大学附属高校を経て、同大学器楽科及び修士課程修了。在学中にアカンサス音楽賞、同声会賞受賞。JAZZへのアプローチも積極的に行い、MALTA Jazz Big Band、MALTA 11 Orchestra plus Oneにはレギュラー出演。サクソフォン以外にフルート、クラリネットも演奏する。サクソフォンアンサンブルを中心に、作、編曲も手がける。



都築 惇 Jun Tsuzuki (テナー・サクソフォン)

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。ソロ・室内楽活動の他、国内プロ吹奏楽団やオーケストラのエキストラとしてコンサートやレコーディングに参加する。また「題名のない音楽会」をはじめとするテレビやラジオ、雑誌等の各種メディアに出演するなど幅広いジャンルで演奏活動を行なう。

2017年より武蔵野音楽学園大学非常勤講師として後進の指導にあたる。



田中 奏一朗 Soichiro Tanaka (バリトン・サクソフォン)

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。同大学院修了。

9歳よりサクソフォンを始め、国際音楽コンクールそれぞれで最高位を受賞。2017年ヤマハ管楽器新人演奏会に出演。学業の傍ら全国各地で演奏活動を行い、特に地元九州での演奏活動も積極的に行っている。

公演スケジュール

——— 曲目は予告無く変更となる場合がございます。ご了承ください。

2019年7月2日(火) 午後7時開演

入場料 3,000円 または六花亭ポイント 300ポイント
(税込・全席自由)

柳家 小三治 落語会

5月1日(水) 発売

はなしホール

六花亭帯広本店 4階 帯広市西2条南9丁目6

お問い合わせ ☎ 0120-12-6666 (年中無休)

六花亭帯広本店の駐車場はご利用いただけません。ご了承ください。

